



# 陸上自衛隊の現状

陸上幕僚監部

# 説明項目

**I 戦略環境認識**

II 陸上自衛隊の役割

III 陸上自衛隊の活動と取組み



# 1 戦略環境認識

## 災害の生起



## ロシア

戦車揚陸艦



BTR

大規模演習実施

## 北朝鮮



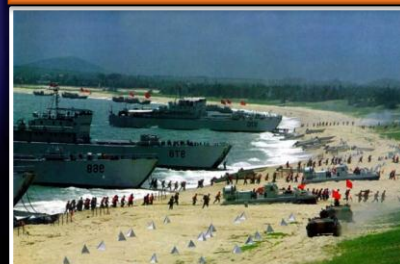
核・ミサイル開発、特殊部隊

## 米国



リバランス

## 中国



大規模演習  
「三戦」

- 我が国はユーラシア大陸から西太平洋進出を押さえる長大な壁
- 我が国の周辺国は陸軍種を含めその活動を活発化、自然災害の多さは我が国の宿命

# 説明項目

I 戦略環境認識

II 陸上自衛隊の役割

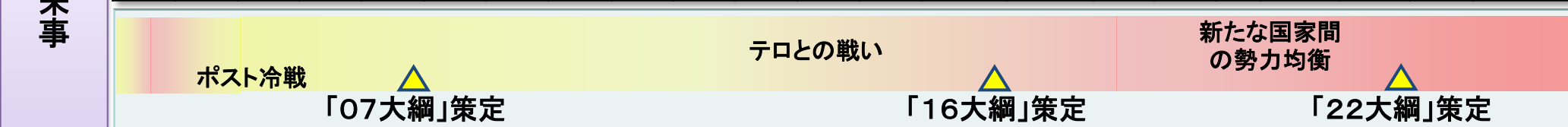
III 陸上自衛隊の活動と取組み



# 1 陸上自衛隊の任務・役割の増大

【Ⅱ 陸上自衛隊の役割等】

年(H)	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
主要な出来事	◆ 湾岸戦争	◆ カンボジア P KO	◆ モザンビーク P KO	◆ ルワンダ難民 救援隊	◆◆ 地下鉄サリン 阪神・淡路大震災	◆ ゴンPKO	◆ ナホトカ号重油 流出	◆ 国緊隊	◆◆ 東海村臨界事故 不審船事案	◆ 有珠山噴火	◆ 米同時多発テロ	◆ 東ティモール P KO	◆ イラク戦争	◆◆ 中越地震 イラク派遣	◆◆ スマトラ沖地震 国緊隊	◆◆ パキスタン国緊隊 インドネシア 国緊隊	◆ 北朝鮮ミサイル 発射事案	◆◆ 中越沖地震 ネパール派遣	◆ スーダン P KO	◆◆ ソマリア海賊対処 北朝鮮ミサイル 発射事案	◆◆ パキスタン国緊隊 ハイチ国緊隊 P KO	◆◆ 南スーダン P KO 東日本大震災	◆◆ 北朝鮮ミサイル 発射事案	◆◆ 尖閣諸島国有化



「07大綱」以降、体制を効率化・合理化を推進する一方で、陸自の任務・役割は逐次増大

## 2 今後の陸自の役割に係る概念整理

### 防衛力の役割

07大綱

16大綱

22大綱

我が国の防衛

新たな脅威や  
多様な事態  
への実効的  
な対応

実効的な  
抑止及び対処

大規模災害等  
各種事態への  
対応

本格的な侵  
略事態への  
備え

アジア・  
太平洋地域の  
安全保障  
環境の一層  
の安定化

より安定した  
安全保障環境  
構築への貢献

国際的な安全  
保障環境の改  
善のための  
主体的・積極  
的な取組

グローバルな  
安全保障環境  
の改善

### 陸自の役割の概念整理

有事

我が国の防衛

南西防衛  
態勢

総合戦闘力  
の養成

グレーゾ  
ンへの対応

防衛意思  
明示の演習

災害派遣・  
民生支援等を  
通じて、国土を  
安定化

平素の  
即応態勢

災害派遣

安全安心  
への取組み

国際平和協力  
活動等を通じて、  
国際社会との連  
携強化

国際平和  
協力活動

日米同盟

多層的  
安保協力

統合運用態勢及び日米同盟の強化

平時



# 説明項目

I 戦略環境認識

II 陸上自衛隊の役割

III 陸上自衛隊の活動と取組み

# 1 平素の即応態勢

## 平素の即応態勢

災害派遣、防衛警備事態等

**初動対応部隊が24時間待機**

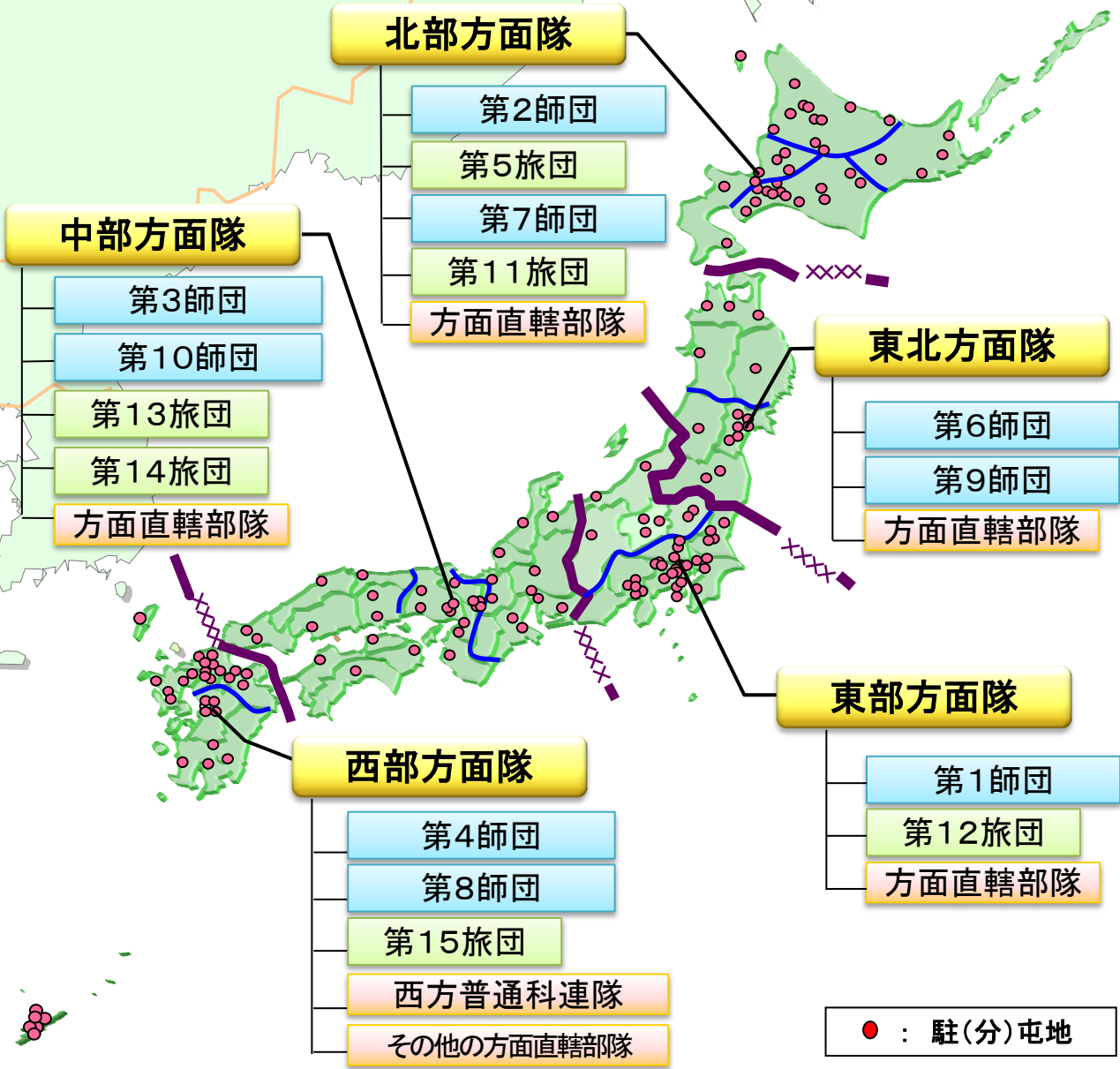
- 人員：約2,700名
- 車両：約400両
- ヘリ：約30機

不発弾処理

全国4箇所に部隊配置(東方、中方、西方、沖縄)

### 中央即応集団

- 第1空挺団
- 第1ヘリ団
- 中央即応連隊
- 特殊作戦群
- 中央特殊武器防護隊
- 対特殊武器衛生隊
- 国際活動教育隊



あらゆる事態に即応するため、**駐屯地を基盤**として部隊を配置し各種即応態勢を維持



## 2 災害派遣：迅速な初動対応の実施

【Ⅲ 陸上自衛隊の活動と取り組み】



雪害(鳥取県・島根県23. 1)



雪害(滋賀県24. 2)



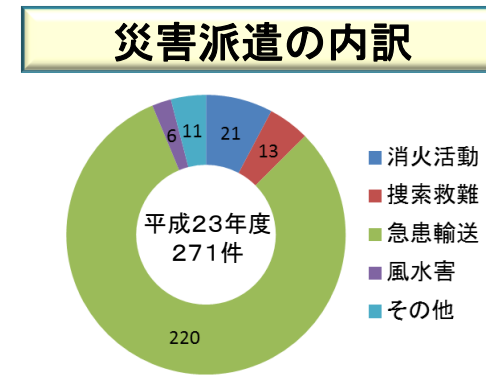
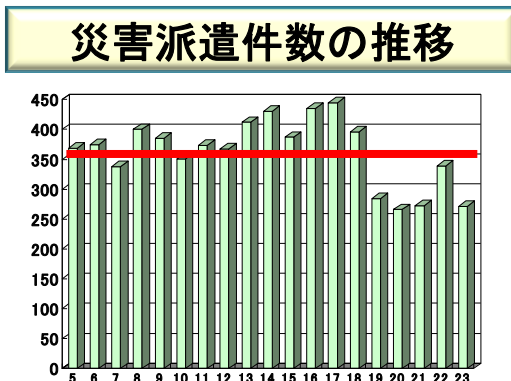
行方不明者捜索(旭岳24. 1)



給水支援(網走市25. 2)



口蹄疫(宮崎県22. 5~7)



雪害(岩見沢市24. 1)



緊急患者輸送(沖縄県)



山林火災(三宅島24. 11)



山林火災(高知県23. 4)



風水害(奈良県・和歌山県(23. 9)

全国各地で、年間平均約300回(1日約1回)の災害派遣を実施



### 【陸上自衛隊5つの挑戦】

- ① 地震・津波災害、原子力災害の**2正面作戦**
- ② 災害派遣初の**予備自衛官等の招集**
- ③ 米軍との大規模な**共同作戦(オペレーション「トモダチ」)**
- ④ 過去**最大規模の活動**(5個師団・4個旅団を集中)
- ⑤ 災害派遣初の**統合任務部隊(JTF)を組織**

#### 2正面作戦



原発への消防車による放水



行方不明者搜索

#### 予備自衛官等の招集



即応予備自衛官による搜索活動

#### オペレーション「トモダチ」



気仙沼大島への救援品配布

#### 最大規模の活動



救援物資の輸送

#### 統合任務部隊を組織



陸海空自衛隊の総力を結集

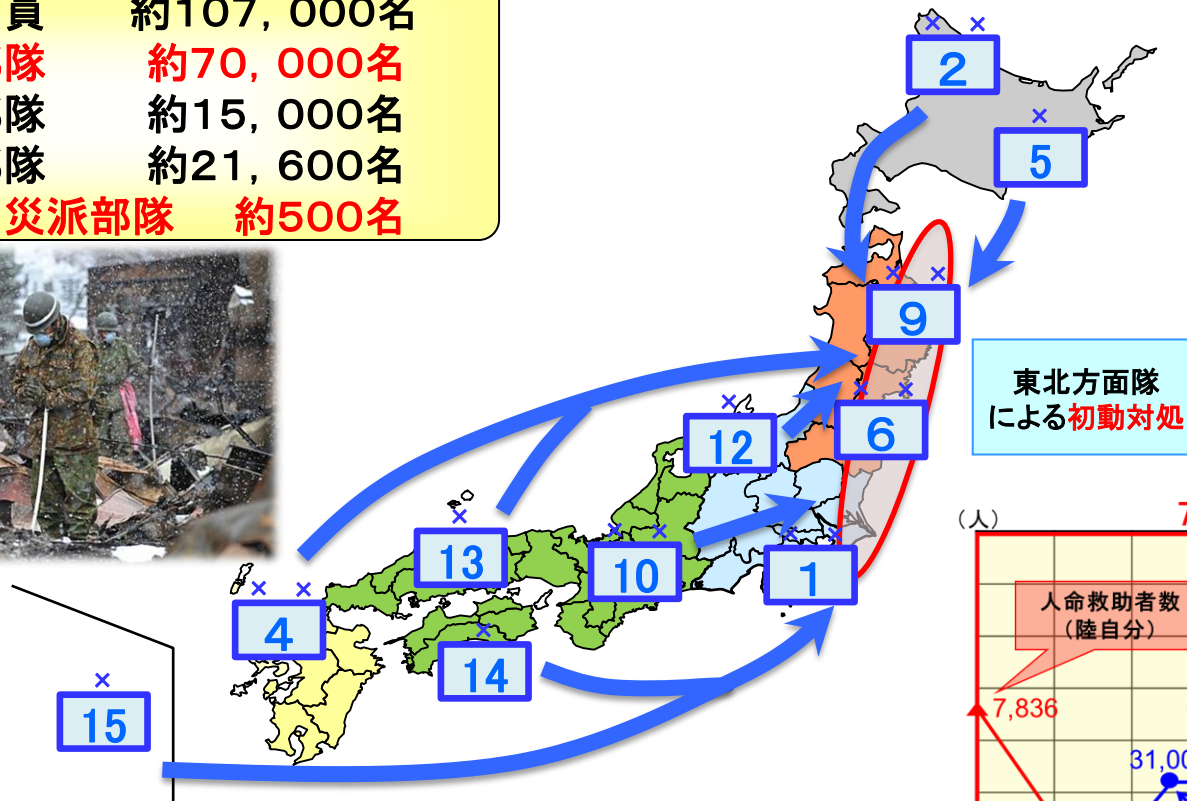
東日本大震災においては、過去最大規模のJTFの活動、予備自衛官の招集、米軍との共同作戦など多くのオペレーション上の教訓を獲得



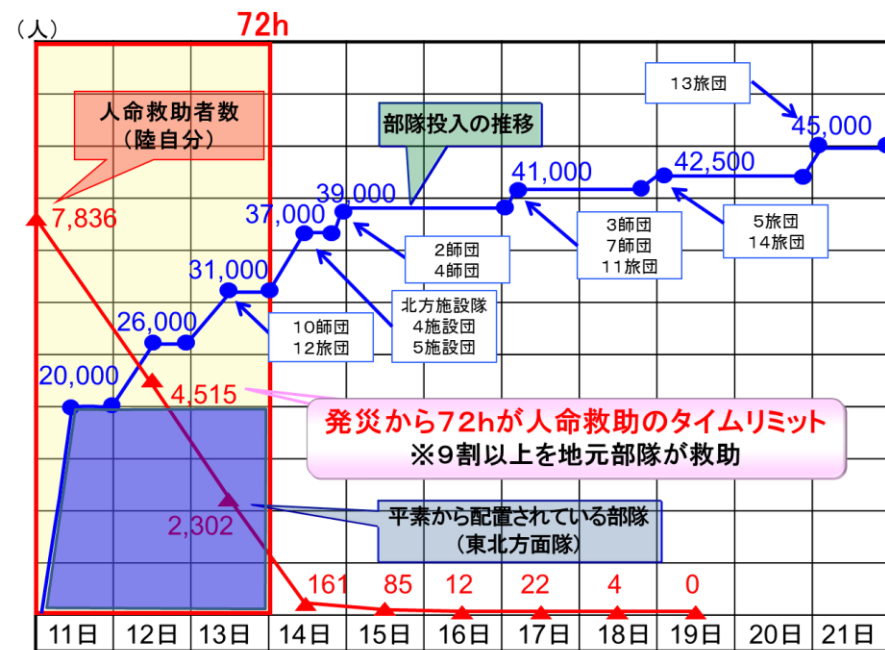
## 2 災害派遣：東日本大震災への対応②

### 【Ⅲ 陸上自衛隊の活動と取り組み】

**人員** 約107,000名  
**陸災部隊** 約70,000名  
**海災部隊** 約15,000名  
**空災部隊** 約21,600名  
**原子力災派部隊** 約500名



側溝を搜索する隊員



東日本大震災においては、過去最大規模のJTFの活動、予備自衛官の招集、米軍との共同作戦など多くのオペレーション上の教訓を獲得



### 国民保護

図上演習（沖縄県）



実動演習（北海道）



国民保護訓練への参加により  
国民保護措置の実効性を向上

### スポーツ支援

富士登山駅伝

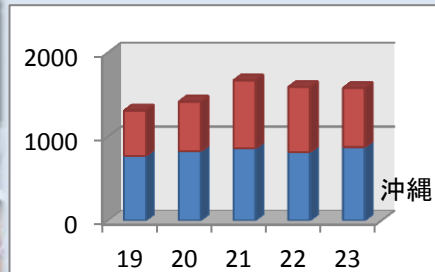


スキー大会支援（弘前）



全国的かつ地域的な大会を支援して、  
大会の円滑な運営に寄与

### 不発弾処理



過去5年間の実績(23.3.31現在)

年間約1,500前後の処理により安心に寄与  
(うち約半数が沖縄において実施)

### 民生支援

羽幌慰問演奏



東日本大震災における慰問演奏



音楽演奏会を通じて、自衛隊と国民との連携深化  
(沖縄においては、年平均約30回の演奏会を実施)

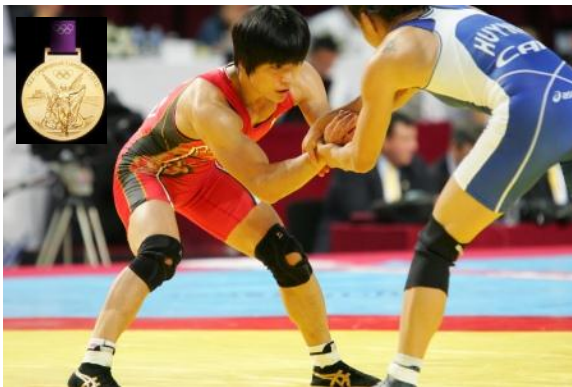
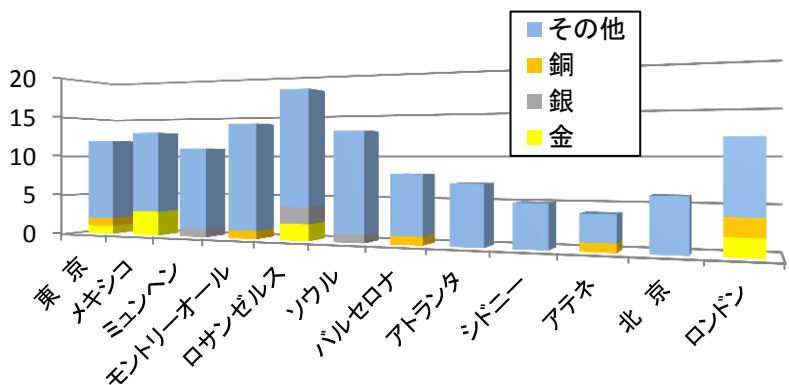
常に国民と一体となった活動により、国民の生命と安全・安心を確保



# 4 ロンドンオリンピックへの参加

24年(6大会)ぶりに2桁の代表を選出し、28年ぶりに金メダル獲得

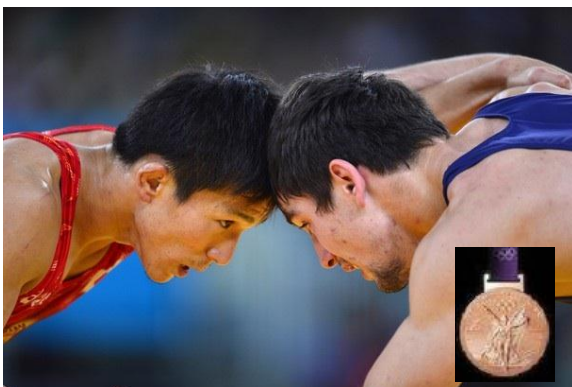
自衛隊からのオリンピック出場及びメダル獲得状況



1等陸尉 小原日登美 (レスリング)



3等陸尉 米満 達弘 (レスリング)



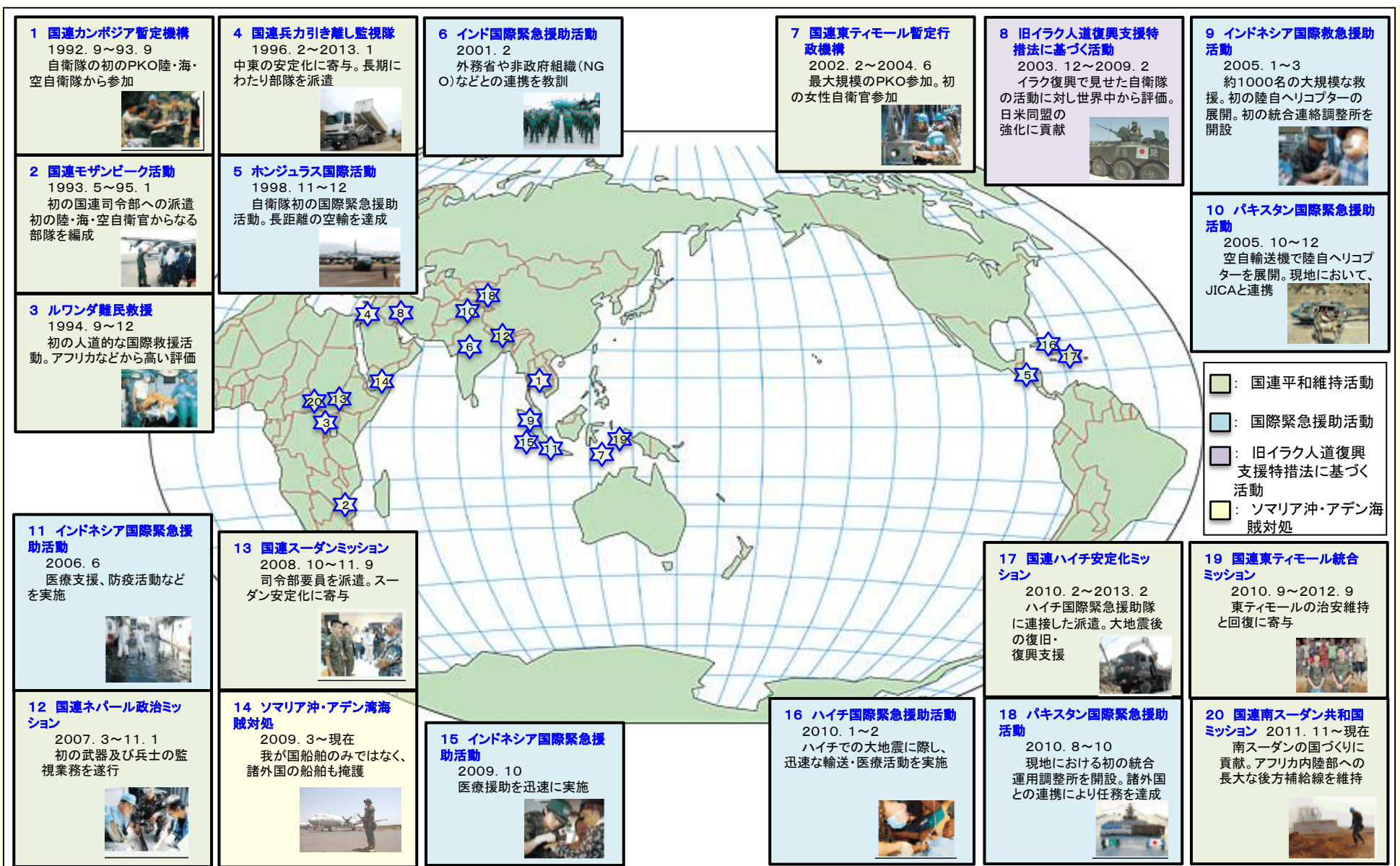
2等陸尉 湯元 進一 (レスリング)



3等陸尉 清水 聡 (ボクシング)

国民に夢と希望を。





○ これまで、延べ4万6500人を派遣

○ 国際平和協力活動等の任務拡大に対応しつつ、平成19年度以降即応態勢を確立



# 5 国際平和協力活動等（現在の展開状況）

## 【Ⅲ 陸上自衛隊の活動と取り組み】

### 【国連南スーダンミッション】

- 司令部要員3名を派遣
- 施設科主力の部隊等を派遣(約350名)

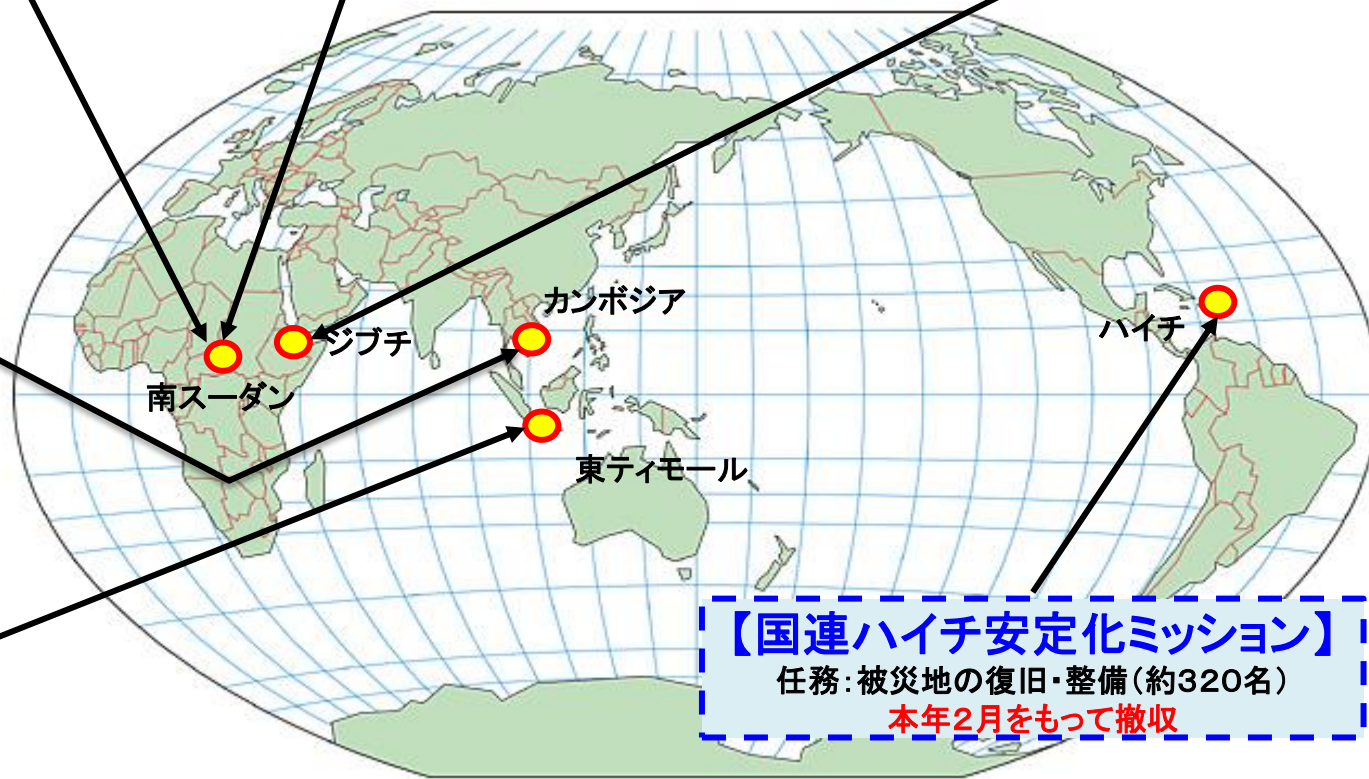
### 【派遣海賊対処行動航空隊】

任務: 活動基盤の維持・防護(約80名)



### 【能力構築支援】

任務: HA/DRやPKO分野における教育



### 【国連ハイチ安定化ミッション】

任務: 被災地の復旧・整備(約320名)  
本年2月をもって撤収



# 6 日米同盟強化の取組み

ハイレベル



陸幕長と  
米陸軍参謀総長  
との意見交換  
(H24. 9、ワシントン)

米海兵隊との  
実動訓練視察  
(H24. 9、グアム)



日米韓幕僚懇談  
(H24. 11、市ヶ谷)



韓陸軍



陸自



豪陸軍



米陸軍



米海兵隊



シニアレベルセミナー  
(H24. 7、ハワイ)

部隊レベル



国内における米陸軍  
との実動訓練



日米共同方面隊指揮所  
演習



国内における米海兵隊  
との実動訓練



米国における米海兵隊  
との実動訓練

各種戦略協議、部隊レベルの取組みを通じ、**同盟強化を推進**







# 7 我が国防衛の強い意思を明示する様々な演習

【Ⅲ 陸上自衛隊の活動と取組み】

米陸軍との実動訓練



協同転地演習



積雪寒冷地における訓練



米海兵隊との実動訓練



島嶼部への攻撃対処の訓練



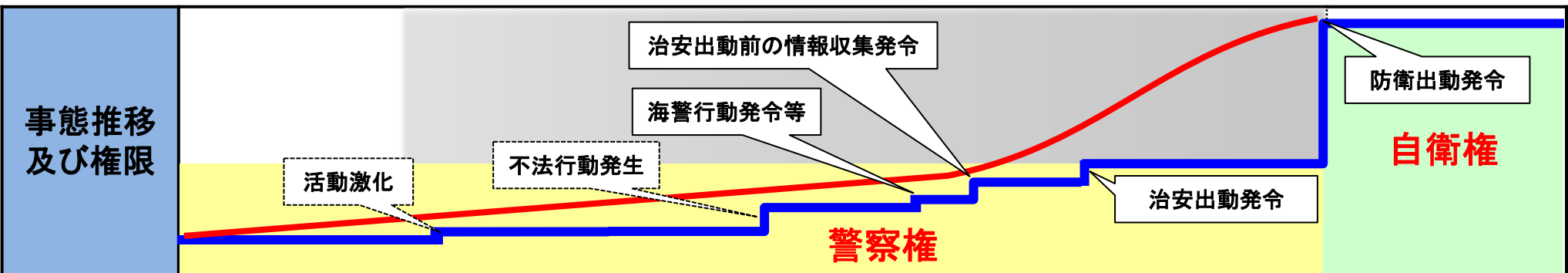
生物武器対処訓練



様々な脅威に対して、事態の発生を未然に防止するため、我が国防衛の強い意思を明示するとともに、実効性を向上する演習・訓練を実施



# 8 グレーゾーンの事態への対応



## 事態対応のための能力強化

## 北朝鮮ミサイル発射への対応



沿岸監視訓練



米軍基地警備の共同訓練



南西諸島に、陸上自衛隊から約1,900名が展開

ヒドラジン対処訓練(多良間島)



警察との協同訓練



原発作業員対処訓練



PAC-3の警備(朝霞)

グレーゾーンにおける様々な脅威に対して、実効的に対応するとともに、**演習・訓練**により、その能力を向上



# 9 南西防衛態勢の強化

約1,400km(本州に相当)にわたり陸上自衛隊の駐屯地は沖縄本島のみであり、自衛隊配備の空白地域

(参考)同縮尺の本州

【平素からの情報収集・警戒監視に必要な体制】  
与那国島に陸自沿岸監視部隊を新編

【平素からの事態発生時の迅速な対処に必要な体制】  
初動を担任する部隊の新編に向けた事業に着手

【日米防衛協力の強化】  
共同訓練、米軍施設の共同使用の拡大

【機動力の向上】  
水陸両用作戦機能の強化、機動演習の実施

水陸両用作戦  
機能の強化

水陸両用車(イメージ)



25年度予算案

約650km

奄美大島

機動演習の実施

沖永良部島

那覇駐屯地

沖縄島

共同訓練の拡大

約750km

尖閣諸島

与那国島に  
沿岸監視部隊を新編

宮古島

与那国島

石垣島

初動を担任する部隊  
の新編に向けた  
事業に着手

0 200 km

新たな部隊配置及び水陸両用機能の強化等により、戦略的空白に対応



地対空誘導弾年次射撃訓練(米国)



レンジャー養成訓練



NBC(核・生物・化学)対処訓練



富士総合火力演習

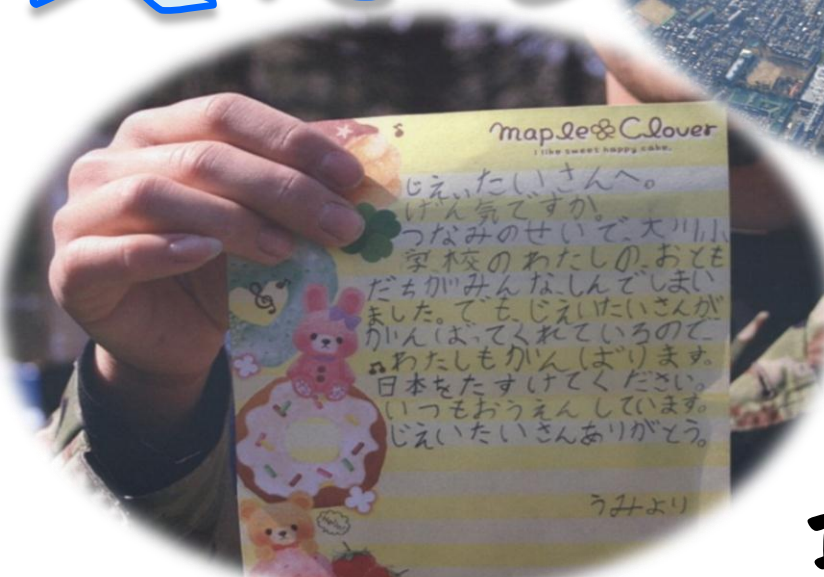
不透明・不確実な将来の脅威に実効的に対処するため、総合的な戦闘力を維持・強化するための各種訓練等を実施し、将来の我が国の抑止力を担保



守る

支える

繋ぐ



我が国防衛の最後の砦

国土・国民を守る中核

世界と日本を繋ぐ国際平和協力活動等の主体



統合・共同の作戦の土台・基盤